

オンライン朝会「探究する移動教室」5 / 25

先々週、5年生がハヶ岳移動教室に行ってきました。明日からは6年生の日光移動教室が始まります。さて、みなさんは、移動教室というと、どんなイメージがありますか？

ハヶ岳では、ハイキングや山登り、キャンプファイヤーをしたり、お友達と一緒に食事をしたり、アイスを食べたり、同じ部屋で寝たり、楽しいことがたくさん思い浮かびますね。

でも、移動教室で一番大切なことは何でしょう。いつもの学校ではできないことを一緒に体験して、みんなで協力しながら、たくさんのことを学びますが、その中でも、富士見丘小学校が一番大切にしていることは、「探究」です。生活科や総合で学んでいる「ふじみ探究ノート」の「探究」です。移動教室の様々な体験や学びを通して、自分の「なぜ？」「どうして？」の疑問を解決するきっかけとします。

例えば、5年生のテーマは「いのち×環境」です。ハヶ岳では、自然環境や生き物と向き合う体験活動を中心に学びました。その中で、1年間通して探究する一人一人の課題に向き合う大切な時間を過ごすことができたと思います。

6年生のテーマは「いのち×生き方」です。日光の歴史や自然について学んだり体験したりすること自体が目的ではなく、日光で生活している人々や移動教室に関わっている人々の生き方から、自分の生き方を考えるきっかけとします。

そう考えると、移動教室で学ぶことは、「探究」ということを中心に、学校で学んでいることの流れの中にあることがわかります。

同じ様に、遠足や生活科見学、運動会や音楽会など、これからいろいろな学校行事がありますね。それらはみんな、毎日の学習とつながっています。

1・2年生も、昭和記念公園への遠足がありますね。遠足という体験を通して、お友達と協力することや、自分で考えて行動する力を、大きく伸ばして行ってほしいと思います。